

当院職員の新型コロナウイルス感染について

当院職員 1 名が新型コロナウイルス感染にかかっていることが昨日判明しました。すでに当該職員は自宅待機となっています。発症後は業務に就いていませんが、発症数日前までに接触した患者様は濃厚接触の疑いがありますので、該当の入院患者様 7 名を別室隔離として全員に PCR 検査を行い全員の陰性を確認しました。

これら濃厚接触となった患者様には新型コロナウイルス感染を疑わせる症状は今のところみられていません。他の職員にも発熱等の症状はありません。このまま全員にコロナ関連の症状が生じなければ 9/12 に隔離解除となります。

なお、今回の罹患職員は 2 ヶ月前までに 2 回の新型コロナウイルスワクチンの接種を完了していました。また、感染機会は院外であったと推測されます。

現在、保健所のご指導をいただきながら十分な感染防止対策と職員の健康管理を進め慎重に経過をみているところです。

濃厚接触となった患者様全員の隔離が解ける9月11日まで回復期リハビリテーション病棟と内科一般病棟への新規入院を停止させていただきます。その他の病棟の入院及び外来での診療は通常通り行います。

今後とも職員一同、感染には十分な注意を払っていく所存です。

皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、なにとぞご理解、ご協力のほどお願い申し上げます。